# 平成２９年第１回大仙市教育委員会定例会議事録

平成２９年第１回大仙市教育委員会定例会を平成２９年１月１７日（火）午後４時から大曲図書館において開催した。

出席者

教育長　吉　川　正　一
委　員　風　登　森　一
　　伊　藤　　良
　　竹　原　まゆみ
　　工　藤　浩　一

説明員

| | |
|---|---|
| 教育指導部長 | 伊　藤　雅　己 |
| 生涯学習部長 | 山　谷　喜　元 |
| 教育総務課長 | 判　田　　基 |
| 教育指導課長 | 佐　藤　英　樹 |
| 教育研究所長 | 佐　藤　厚　子 |
| 生涯学習課長 | 山　崎　文　幸 |
| 文化財保護課長 | 細　川　良　隆 |
| スポーツ振興課長 | 伊　藤　優　俊 |
| 学校給食総合センター所長 | 杉　山　光　行 |
| 総合図書館長 | 高　見　正　信 |
| 総合市民会館長 | 今　井　　聰 |
| 花館公民館長 | 寺　村　彰　浩 |
| 神岡中央公民館長 | 黒　川　　博 |
| 西仙北中央公民館長 | 小山田　幸　哉 |
| 中仙公民館長 | 草　薙　栄　良 |
| 協和公民館長 | 佐々木　　稔 |
| 南外公民館長 | 今　野　徳　吉 |
| 仙北公民館長 | 加　藤　　実 |
| 太田公民館長 | 煤　賀　康　典 |

書記

教育総務課参事　田　口　広　龍

付議案件

議案第１号　大仙市立小中学校管理規則の一部を改正する規則の制定に関する臨時代理について

議案第２号　大仙市学校給食センター学校栄養職員の服務に関する規則の制定に関する臨時代理について

議案第３号　大仙市学校職員服務規程の一部を改正する訓令の制定に関する臨時代理について

吉川教育長

新年、あけましておめでとうございます。今年もよろしくお願いします。

今日は委員の皆様、お忙しい中、御出席いただきまして誠にありがとうございます。

本日は、鈴木委員から欠席の届出がございました。しかしながら、定足数は満たしておりますので、会議は成立いたします。書記に田口参事を指名いたします。

ただいまから、平成２９年第１回大仙市教育委員会定例会を開催いたします。

前回定例会の議事録は、ただいま、委員の皆様からの署名をもって、承認していただきました。

早速、教育長報告に入らせていただきます。

今年は酉年ということで、教育委員会としても地域を元気づけ、活性化に貢献できるよう更に一飛びする飛躍の年にしたいものであります。

それでは、資料の１ページを御覧ください。まず、学校教育の中の主な教育活動等についてでありますが、１月３日から１１日まで、オーストラリアへの中学生海外派遣事業が行われました。帰りの飛行機の機材の関係で帰国が１日遅れましたが、参加した２０名全員が元気に全日程をこなし、無事終了しております。この後、２月の派遣研修発表会へ向けての準備にかかります。また、２回目となる中学生議会が１月１２日に開催され、大仙市を元気にしたい、発展させたいという生徒たちの熱い思いの伝わる質問が相次ぎました。市の行政に携わる者として、この思いを大切にできる限り実現させていきたいと思います。委員の皆様のお手元に資料ナンバー１として答弁書をお配りしておりますので、後ほど御覧ください。

また、１２月中の報告ですが、学童野球の大仙選抜チームである大仙ビックフィールドが全県優勝し、続く北東北大会では準優勝という輝かしい成績を収めております。

さらに、１月３日から秋田市で開催された第４５回秋田県ミニバスケットボール交歓大会の女子の部で神岡チームが初優勝という快挙を成し遂げました。３月下旬の全国大会への切符を手にしております。頑張りを期待したいと思います。

研修等については、１月２３日に市民参加型としては２回目となる「大仙市いっせい防災行動訓練いわゆるシェイクアウト訓練が、全小・中学校も参加し、目標２万５，０００人として実施予定となっております。

県外視察では、秋田県とタイ王国との教育連携を結んでの県外学校視察として１月２７日、花館小学校において、タイ関係者１６名、県関係者１２名をお迎えして視察が行われる予定です。予定では、理科の教育専門監の三浦先生による授業を公開することとしております。

次に社会教育関係ですが、１月１４日に大仙市大曲新人音楽祭コンサートが開かれました。来年度からは市民参加型の「新たな音楽祭」としてスタートする予定ですが、今回はこれまでのコンクールを総括する形でのコンサートとして開かれました。これまでの入賞者たちの中から５人の方々が出演し、その素晴らしい演奏と歌声に大きな拍手が送られました。

次に文化財関係ですが、１月２２日に古四王神社と水神社の文化財防火デーが開かれます。古四王神社では、雪まつりや火消しもちまつり、東大曲小学校の児童による訓練や雪中田植え、もちつきなどが行われる予定です。

次に、社会体育関係では、１月５日に大仙市体育協会大曲支部のスポーツ賞の表彰式と新年のつどいが開かれ、各地区で長年にわたってスポーツ振興に御尽力いただいた５名の方々に功労賞が贈られました。

次に、安全・安心についてでありますが、学校給食、児童生徒の事故等とも、特に問題となる事案はございませんでした。

以上で、私からの報告を終わらせていただきます。

それでは、次に各課・所・館から事務事業・行事報告をしていただきます。まず、教育総務課長、お願いします。

教育総務課長

資料は２ページになります。教育総務課関係は、６項目記載しております。

そのうち、三つ目のスクールバスプロポーザル選定委員会でありますけれども、西仙北地域において１１台のスクールバスを運行しております。その運行に係る委託契約が平成２９年３月をもって契約が終了することから、平成２９年４月から平成３４年３月までの５年間、委託契約をする事業者を選定するための１回目の会議を開催したところであります。これから、各事業者から提案書をいただいて、２月中には契約に結び付けたいと考えております。以上であります。

吉川教育長

次に、教育指導課長、お願いします。

教育指導課長

教育指導課、１０項目記載しております。ほとんど、教育長から触れていただきました。私からは２点、はじめに「大仙ふるさと博士育成」事業についてです。１月１０日に企業見学DAYⅡを開催しました。塗装工場のアネスト岩田を訪問したわけですが、大成功だったと思っております。中身については、秋田魁新報にも取り上げていただきました。５か月半で、小・中学生６４６名の認定ということで、非常に出足良く取り組むことができたと思っております。この後も、少しでも企業見学できるように開拓していきたいと思います。それから、東京都足立区で神岡小学校の小原教諭と市教委の小田長指導主事が、昨日は公開授業研究会の指導・助言者、本日は校長会において、秋田の取組や大仙の取組について講演しております。このように県外に出ての研修も多く設定されたのが、今年度の特徴だったなと思っております。来年度の視察も、既に２、３件ほどいただいておりますが、良い取組を発信できるように、小・中学校を支援していきたいものだと考えております。以上でございます。

吉川教育長

次に、生涯学習課長、お願いします。

生涯学習課長

生涯学習課では、８項目記載しております。このうち、大仙市書初め大会を１月６日に

開催いたしました。小学生から高校生まで１０５名が参加してくださいました。１月１１日から２２日まで産業展示館において、特選８点を含む全作品を展示しております。まだ、日数がございますので、よろしければ御覧いただきたいと思います。また、書初め大会の冒頭で披露していただきました大曲高校書道部のパフォーマンスの作品については、大曲武道館にしばらく展示しておりますので、機会がございましたら御覧いただきたいと思います。以上です。

吉川教育長
　次に、文化財保護課長、お願いします。

文化財保護課長
　全部で７項目ですが、文化財防火デー行事のうち昨年と異なる点について、御報告いたします。古四王神社会場についてですけれども、これまでは東大曲小学校の限られた学年がＰＴＡと一緒に参加しておりましたけれども、今年度は１月２２日、日曜日ですけれども、出校日として全児童が参加する予定です。当日は、雪国の小正月行事も合わせて実施するという内容になっております。以上です。

吉川教育長
　次に、スポーツ振興課長、お願いします。

スポーツ振興課長
　スポーツ振興課、４項目記載のとおりでございます。

吉川教育長
　次に、学校給食総合センター所長、お願いします。

学校給食総合センター所長
　学校給食総合センターでは、７項目記載しております。学校給食は、昨日から始まりましたが、養護教諭、学校栄養士や関係職員が集まって感染症予防対策についての担当者会議を開いております。以上です。

吉川教育長
　次に、総合図書館長、お願いします。

総合図書館長
　総合図書館、５項目記載のとおりであります。以上でございます。

吉川教育長
　次に、総合市民会館長、お願いします。

総合市民会館長
　総合市民会館は、１項目記載しております。先ほど、教育長からも報告がありましたけれども、１月１４日に最強寒波の中、３００人を超える観衆に集まっていただきました。秋田魁新報の写真では会場前方のほとんど空席の部分が載せられていましたが、後方にたくさんの観衆がいらっしゃいました。歴代の入賞者の方に演奏していただいたんですが、帰りの観客の反応からも十分満足していただけたと感じております。市民参加型の新しい音楽祭の内容については、素案がまとまり次第、御報告したいと思います。以上です。

吉川教育長
　次に、花館公民館長、お願いいたします。

花館公民館長
　花館公民館は、７項目記載のとおりでございます。以上です。

吉川教育長
　次に、神岡中央公民館長、お願いします。

神岡中央公民館長
　神岡中央公民館です。５項目記載しております。このほかに、１月７日にジュニアスキー教室を開催する予定でしたが、雪不足で中止しております。以上です。

吉川教育長
　次に、西仙北中央公民館長、お願いします。

西仙北中央公民館長
　西仙北中央公民館です。１１項目記載のとおりでございますけれども、皆様のお手元にお配りしております黄色の「刈和野の大綱引き」特報を御覧いただきたいと思います。
　２月１０日に「刈和野の大綱引き」が開催されます。午後に神事やいろいろな行事が行われます。また、昨年から午後７時に花火が打ち上げられることになりました。午後８時から若衆の押し合いや綱合わせ作業を経て、午後９時から引き合い開始となっております。以上です。

吉川教育長
　次に、中仙公民館長、お願いします。

中仙公民館長
　中仙公民館は、７項目挙げさせていただきました。この中で１月２８日、２９日の「優秀映画鑑賞会」についてですが、文化庁と東京国立近代美術館フィルムセンターが各地の文化施設と連携して行う優秀映画鑑賞推進事業であります。平成２８年度は全国で１８５か所、県内では６か所の計画があるようでございます。ドンパルでは合併前の平成１６年

度から取り入れておりまして、今年度は石原裕次郎の「嵐を呼ぶ男」、勝新太郎の「悪名」など昭和の懐かしい映画４作品を上映する予定です。上映日は、１月２８日、２９日のいずれも午後１時からとなっております。入場料は１日券５００円、２日通し券が８００円、高校生以下は無料となっております。できれば、お時間がございましたら、皆様にも御覧いただきたいと思います。以上でございます。

吉川教育長
　かなり前の映画のようですね。次に、協和公民館長、お願いします。

協和公民館長
　協和公民館は、４項目記載のとおりでございます。

吉川教育長
　次に、南外公民館長、お願いします。

南外公民館長
　南外公民館も、４項目記載のとおりでございます。

吉川教育長
　次に、仙北公民館長、お願いします。

仙北公民館長
　仙北公民館は、９項目でございます。このうち、「大仙ふるさと博士体験」についてです。仙北図書館にスタッフとして働きたいと申込みがありました。四ツ屋小学校３年生のの女の子ということで報告させていただきます。以上です。

吉川教育長
　うれしいですね。２ポイントか３ポイント稼げると思います。最後に、太田公民館長、お願いします。

太田公民館長
　太田公民館は、８項目記載のとおりでございます。以上です。

吉川教育長
　以上、各課・所・館から事務事業・行事報告をしていただきました。ただいまの報告につきまして、委員の皆様から御質問等ございましたら、お願いいたします。

伊藤委員
　ドンパルの「優秀映画鑑賞会」についてお伺いします。これは、毎年やっているものでしょうか。

中仙公民館長
　これは、先ほども申し上げましたが、平成１６年度から毎年行っております。

伊藤委員
　いつもこんな古い映画なのでしょうか。「嵐を呼ぶ男」という映画は、随分懐かしいなと思いました。確か、私が４歳とかそこら辺の時代の映画だと思うのですが、映画館に連れて行ってもらった記憶があります。

中仙公民館長
　大体、昭和の懐かしい映画になります。

伊藤委員
　分かりました。

吉川教育長
　ほかにございませんか。

風登委員
　太田公民館長にお伺いします。「日本漢字能力検定」が行われたようですが、単に会場提供ということでしょうか、それとも、太田地域で小･中学生に働きかけてねらいを持って実施しているものでしょうか。

太田公民館長
　そもそもは太田地域のある小学校で行っていたようなんですが、ほかの小学校も参加したいという話になり、更には公民館でまとめて実施したらということになって、現在に至っております。

風登委員
　どのぐらいの参加者があるものでしょうか。

太田公民館長
　今年は、４５人でした。

風登委員
　そうですか。ありがとうございました。もう１点、新年度の予算折衝の手応えは、どういったものでしょうか。

吉川教育長
　例年、教育費としては予算全体の１０パーセント程を確保しておりますが、議会でもいろいろ答弁している関係もあります。例えば、トイレの洋式化なんかは前倒しして実施し

たいと答弁しておりますし、これについては市長からも御理解をいただいております。教育委員会全体としても昨年度よりはアップになると思います。
　ほかにございませんか。

竹原委員
　西仙北中央公民館長にお伺いします。「チャレンジ夢ひろば」とありますが、どういった内容の事業でしょうか。

西仙北中央公民館長
　１月１２日に行われたものですが、小学生３０人の定員に２７人の参加がありました。市のバスを利用して大仙市内の資料館などを視察研修しました。その後、公民館に戻って自分たちで昼食を作り、それを食べるといった内容の事業です。ねらいとしては、子供の自己啓発です。

竹原委員
　何かテーマを設けているものですか。

西仙北中央公民館長
　今年は、自分でできることをやらせようという目的を持って実施いたしました。

吉川教育長
　これも、ふるさと博士の対象事業になりますね。工藤委員、何かございませんか。

工藤委員
　学校のインフルエンザの状況は、どういったものでしょうか。

教育指導課長
　学校が始まったばかりで、まだ、学校閉鎖はもちろん、学級閉鎖といった報告も受けておりません。サーベイランスによると、各学校２、３名ほど発症しているということですので、今後、増えてくるものと思われます。

伊藤委員
　現在の学校の状況は、散発ですね。まだ、学校が始まって間もないので多くはないですが、これから一気に広がると思います。大人も多くはないですね。タイプは、Ａ型がほとんどのようです。

吉川教育長
　特に中学３年生は受験もありますし、健康管理には十分注意しなければなりません。この後、各校に小まめに情報提供して注意喚起していきたいと思います。
　ほかにございませんか。

工藤委員
　もう一つだけお願いします。生涯学習課の報告に「高校生インターンシップ受入れ」とあります。１月６日から私どもの農事法人にも２名来ているんですが、どういった形で受け入れしているものでしょうか。

生涯学習課長
　今回は角館高校の２年生が１名、総務課から打診がございまして、ちょうど時期的に書初め大会がありましたので、こちらを手伝っていただきました。受入れにはこちらで公募するわけではなくて、各学校から事業所に受入れの要請があり、それに応じて総務課から各部署に受入れの打診がありまして、今回１名ならということで受け入れたということであります。

工藤委員
　直接、教育委員会が絡んでいるというわけではないんですね。

吉川教育長
　これは、高校サイドで実施している取組になりますね。各高校が事業所にお願いして行っています。

工藤委員
　分かりました。ありがとうございました。

吉川教育長
　ほかにございませんか。

各委員（なし）

吉川教育長
　それでは、これで教育長報告を終わらせていただきます。
　次に、付議案件に入ります。本日の案件は議案第１号から議案第３号までの３件となっていますが、いずれも臨時代理として事務処理した理由が全く同じですので、一括して御審議をお願いしたいと思います。議案第２号については、学校給食総合センター所管のものではありますが、県費負担教職員に関することでありますので、教育指導課長から一括して報告をさせていただきます。教育指導課長、お願いいたします。

教育指導課長
　それでは、議案第１号「大仙市立小中学校管理規則の一部を改正する規則の制定に関する臨時代理について」から議案第３号「大仙市学校職員服務規程の一部を改正する訓令の制定に関する臨時代理について」まで、３件を一括して御報告いたします。

資料は、８ページから１９ページまでとなります。

これら３件は、県費負担教職員に適用される秋田県条例である「職員の勤務時間、休暇等に関する条例」の一部改正に伴い、大仙市立小中学校管理規則、大仙市学校給食センター学校栄養職員の服務に関する規則及び大仙市学校職員服務規程のそれぞれを一部改正する必要がありましたが、同条例が昨年１２月２７日に公布され、平成２９年１月１日から施行されたことから、教育委員会の会議を招集する時間的余裕がなかったため、臨時代理によりそれぞれ事務処理したものであります。

次に、改正内容について御説明申し上げます。内容は、全て共通です。県費負担教職員に介護休暇が設けられておりましたが、これとは別に、連続する３年の期間内において、介護のため１日につき２時間の範囲内で勤務しないことができることとする「介護時間」が設けられたことに伴い、各規則、訓令の所要の改正を行ったものであります。

続いて、各規則、訓令の具体的な改正内容について御説明いたします。はじめに、大仙市立小中学校管理規則からです。資料ナンバー２の新旧対照表を御覧願います。第２４条第３項に規定する校長が承認することができない休暇の種類に「介護時間」を加えたものであります。「介護時間」を取得する場合の承認は、介護休暇同様、教育長が専決事項として行うこととなります。

次に、大仙市学校給食センター学校栄養職員の服務に関する規則について御説明いたします。資料ナンバー３の新旧対照表を御覧願います。第３条第２項に規定する所長が承認することができない休暇の種類に「介護時間」を加えたものであります。「介護時間」の承認については、先ほどと同様であります。

最後に、大仙市学校職員服務規程について御説明いたします。資料１７ページと１８ページを御覧ください。この規程に様式第１号として県費負担教職員の出勤簿の様式を定めておりますが、「介護時間」が設けられたことに伴い、出勤簿に「介護時間」の欄を加えたものであります。

施行日は、いずれも平成２９年１月１日としております。

以上、一括して御報告申し上げましたが、よろしく御審議の上、御承認くださるようお願いいたします。

吉川教育長

ただいまの報告について、委員の皆様から御質問等ございませんでしょうか。

伊藤委員

今後、「介護時間」として２時間取得できるということですが、この２時間というのはどういった根拠で決まったものでしょうか。

吉川教育長

法律改正を受けて、県や市町村も各種規程を整備しているところだと思います。これまできちんと介護するために一定の期間を対象とした「介護休暇」というものがあったんですが、そこまでしなくても、例えば、施設への送迎でありますとか、ちょっと早く帰宅して世話をするとかといった程度に対応し、業務に支障のない範囲の時間がぎりぎり２時間

と考えたのではないのかなと推測します。はっきり、根拠までは把握しておりませんので、調べて御報告したいと思います。

風登委員
　聞き逃したかもしれませんが、どのくらいの期間、取得できるのですか。

吉川教育長
　最大３年間になりますね。これに似た休暇に育児休暇の短時間というものがありましたが、あれに類似したものになるんでしょうか。おそらく、仮に１日４時間取得できることとすると業務に支障を来すので、代わりを配置する必要が出てくると思います。そこら辺のぎりぎりのところだと思います。

伊藤委員
　介護される人の規定は、あるものでしょうか。

吉川教育長
　県の条例、規則に規定されております。まず、配偶者、父母、子、配偶者の父母です。このほか同居していることが条件になりますが、父母の配偶者、子の配偶者及び配偶者の子、祖父母、兄弟姉妹、孫、配偶者の父母の配偶者となっております。

伊藤委員
　分かりました。それから２時間についてですが、食事介護なのか、入浴介護なのか、清潔介護、さて、どの程度の比率で見るのだろうかと思います。

吉川教育長
　これは想像ですが、例えば、普段は家にヘルパーとか頼んで、ある程度介護できるといったときはいいんですが、週に１回病院に行くときとか、そういった場合には取りやすいのかなと思います。しっかりした介護をする場合、例えば入浴介護なんかは２時間では無理だと思います。
　ちなみに、学校の先生方で介護休暇を取っている方はいらっしゃいますか。

教育指導部長
　１人います。

吉川教育長
　教育委員会職員では、いないですね。この件については、よろしいでしょうか。
　ほかに、ございませんか。

各委員（なし）

吉川教育長
　皆様、よろしいでしょうか。それでは、議案第１号から議案第３号までの案件を報告どおり承認することに御異議ございませんか。

各委員　（異議なし）

吉川教育長
　それでは、異議なしと認め、本案は、報告どおり承認することとします。以上で、付議案件の審議を終わります。
　次に、次第の５番その他に入らせていただきます。
　はじめに、昨年１１月と１２月に行われました「平成２８年度秋田県学習状況調査」と昨年４月から１２月にかけて行われました「全国体力・運動能力・運動習慣等調査」の結果の概要がまとまりましたので、教育研究所長から報告させていただきます。
　教育研究所長、お願いいたします。

教育研究所長
　今年度の秋田県学習状況調査の結果が、１月６日、秋田県教育委員会から公表されましたので、皆様に調査結果の概要について御説明いたします。資料ナンバー４を御覧ください。
　本調査は、平成２８年１１月３０日に小学校４年生・５年生・６年生、１２月１日に中学校１年生・２年生を対象に、小学校４年生は国語・算数・理科の３教科、５・６年生は国語・算数・理科・社会の４教科、中学生は国語・数学・理科・社会・英語の５教科で実施されたものであります。
　本調査の実施内容につきましては、児童生徒に対する「教科に関する調査」と「学習の意欲等に関する質問紙調査」の２種類となっております。
　本日は、「教科に関する調査」の県との比較における本市の状況について御説明いたします。
　はじめに、小学校についてであります。資料内のグラフを御覧ください。グラフの２本の柱は、左が大仙市、右が県の正答率を示しております。４・５・６年生の全ての教科で県の平均正答率を上回っていることから、良好な状況であると捉えております。今後も、各教科の課題を明確にして更なる授業改善を図ってまいりたいと思います。
　次に、中学校についてであります。１年生では国語と理科以外で、２年生では数学以外の教科で県の平均正答率を上回っております。１年生の国語と理科、２年生の数学につきましても県の平均正答率と１ポイント以下の違いであることから、全体的にはおおむね良好な状況であると捉えております。中学校においても、各教科の課題を明確にしつつ、小・中連携の視点で授業改善を図ってまいりたいと思います。
　今後は、本日、県教育委員会から公表されました「県の課題」や、２月７日に公表される予定の「調査結果の考察」等を踏まえながら、本調査結果の更なる分析を進めるとともに、校長会及び教頭会において、成果と課題などについて検証し、授業改善に結び付くサイクルを確立できるよう丁寧に説明してまいります。また、児童生徒一人一人の課題の改

善状況を点検するフォローアップシートや指導方法の改善に生かす資料等を提示し、基礎・基本の更なる定着を図るとともに、小・中９年間を見通した学習指導を一層充実させ、各学校の取組を引き続き支援してまいりたいと思います。

続きまして、今年度の「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」の結果が昨日、届きましたので、とりあえず「体格調査」と「実技調査」の概要のみ、お示しいたします。資料ナンバー５を御覧ください。

本調査は、平成２８年４月から７月までの期間に、国公立・私立学校の小学校５年生と中学校２年生の全児童生徒を対象に実施されたものであります。

はじめに、「体格調査」についてであります。資料左側のグラフを御覧ください。グラフの２本の柱は、左が本県、右が大仙市の値を示しております。これは、全国平均を５０として比較したものでございます。

小学校５年生の男女、中学校２年生の男女共に、身長、体重が全国平均を上回っており、県平均からは若干下回っておりますが、全て１ポイント以下の違いでありますので、良好であると捉えております。

次に、「実技調査」についてでありますが、資料の右側のグラフを御覧ください。

小学校５年生では、男女共に全種目とも全国平均を上回っており、男子の「長座体前屈」、女子の「握力」「長座体前屈」「立ち幅とび」が県平均よりも、１ポイント以下でありますが若干下回っているものの、それ以外は全て県平均を上回っていることから、良好であると捉えております。

中学校２年生男子では、「持久走」と「５０メートル走」が全国及び県平均より下回っておりますが、それ以外では国及び県の値より上回っております。女子では「上体起こし」「持久走」が全国及び県平均より下回っておりますが、それ以外では全国及び県平均を上回っております。

ちなみに、「持久走」と「シャトルラン」はどちらかを選択して実施することになっており、本市で「持久走」を選択した中学校は１１校中４校であります。全体的には、中学校２年生もおおむね良好であると捉えております。

今後、本調査結果の更なる分析を進めるとともに、校長会及び教頭会において丁寧に説明しながら、各校の運動能力向上に向けた取組について支援してまいります。

これで、報告を終わります。

吉川教育長

通知が県教委から届いたばかりでございますので、これから詳しい分析をして校長、教頭を通じて各学校に指導してまいりたいと思います。

今、所長から報告がありましたように「持久走」を選択している学校は少ないんですが、それにしても県平均よりもぐっと下がっていますので、各学校の体育科を通じて対策をしようと思います。

ただいまの報告について、何か御質問等ございませんでしょうか。

伊藤委員

「シャトルラン」と「持久走」について、もう少し詳しく教えてください。

教育研究所長
　「持久走」は、男子は１，５００メートル、女子は１，０００メートルを走ってタイムを計測するものです。「シャトルラン」は、２０メートル間隔で引かれた２本の線の間を合図音に間に合わせるように走り、何回間に合わすことができるかを計測する種目です。

吉川教育長
　距離的には、持久走の方が長く走っていると思います。いずれ、次回の定例会にもう少し詳しい分析結果を報告したいと思います。
　ほかにどなたか、ございませんか。

（なし）

吉川教育長
　なければ、教育総務課長から次回の日程についてお願いします。

教育総務課長
　来月２月の定例会の日程についてです。２月２３日木曜日の午後２時から、ここで開催したいと考えております。

吉川教育長
　次回の定例会は、補正予算案や当初予算案もあって議案が多くなりますので、いつもより時間がかかるかと思いますが、よろしくお願いいたします。
　２月２３日木曜日の午後２時からということで、皆様いかがでしょうか。

各委員（異議なし）

吉川教育長
　では、次回の定例会は、そのようにさせていただきます。
　本日の日程は、全て終了いたしました。以上で、定例会を閉じさせていただきます。
　ありがとうございました。